



MBT NEWS LETTER

第380号
'26/01/05

<細井裕司理事長 新年ご挨拶>

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。



細井裕司理事長

- ・2025年度はMBT研究所やMBTコンソーシアムを設立しMBT活動を本格化してから10年目に当たります。
- ・MBT活動は医学の知識を基礎とし、**1) 産業創生 (MBE)**、**2) まちづくり (MBT)**、**3) 社会貢献活動**、を主要な目標として進めてきました。
- ・**1) 産業創生 (MBE)** は、150社を超える会員企業の医学相談や奈良医大とのシーズ・ニーズマッチング活動を中心に展開し、現時点でも20件を超える研究テーマが進行しています。この取組みを通して医学的エビデンスが得られた成果に、これまで20件のMBTロゴマークを許諾してきました。そして、これまでに10件を超える成果商品や技術が市場に投入されてきています。
- ・**2) まちづくり (MBT)** は、MBT研究所発のMBTリンク・ヘルスケアシステムを基盤として展開されてきました。近年では、家庭内電力データの解析に基づくライフスタイルセンシングへと発展し、未病期における健康状態の変化を早期に検知する手法として注目されています。本システムは、少子高齢化社会に対応した健康見守りおよび遠隔医療モデルとして評価され、全国40か所以上の自治体において実証実験ならびに導入検討が進行中です。
- ・**3) 社会貢献活動** は、2021年からスタートした「MBT難病克服キャンペーン」を40社を超える協賛企業とともに展開しています。取組としては、希少な疾患ゆえに孤立しがちな患者さんやご家族の苦境理解を深め勇気づける啓発活動として、難病研究の実態や支援者の取組をお知らせする「難病克服支援WEBセミナー」と、いのちを守るテーマの短編映画作品を全国に募集して表彰する“MBTみんなで守るいのちの映画祭”を実施しています。前者はこの1月31日に10回目の開催を予定していますが毎回300名を超える聴講者があります。後者はこの1月17日に第5回目の開催を予定していますが、応募作品が60本を超え、そのうち海外からも9本の応募があるほど知名度も高まり社会に浸透してきました。加えて、本映画祭の趣旨に賛同いただいたゲストを毎回お迎えしており、これまでに吉永小百合さん、渡辺謙さんが、そして1月17日には田中裕子さんが登壇しスピーチをいただく予定です。
- ・MBTの広報活動も積極的に行ってまいりました。2025年4月13日から半年間開催された大阪・関西万博には2つのパビリオンでMBT活動を広報し、2回の講演を行いました。また、東京や大阪で開催のイベントやフォーラム等も活用しMBTの活動内容や成果を国内外の皆様にPRすることができました。
- ・本年も、MBTは目標達成に向けて種々活動に挑戦して参ります。皆様のご支援や積極参加を、よろしくお願いいたします。



MBT難病克服キャンペーン
(第4回みんなで守るいのちの映画祭)



大阪・関西万博でMBT活動紹介



医工連携で新たな開発に挑戦
(MSTE C NARAフォーラム開催)

発行

(一般社団法人) MBTコンソーシアム、
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内

(公立大学法人) 奈良県立医科大学
担当 塩山

TEL : 0744-29-8853 (直通)、FAX : 050-3164-5598、Email : mbt@mbt.or.jp